



上越線を探検

日本一のモグラ駅「土合駅」をワクワク大冒険！

群馬県と新潟県の県境、谷川岳の玄関口として多くの登山客に親しまれている秘境駅「土合駅」。標高差約70mのモグラ駅としても知られるこの駅は、その珍しい駅の構造から「関東の駅百選」に選ばれています。駅舎のある地上から下り線のホームまでは143mのトンネルを抜け、462段の階段を下りなければなりません。ひんやりと薄暗く、まるで廃墟のような静けさ——映画やゲームの世界に迷い込んだような非日常の体験が子どもから大人までワクワクさせ、冒険心をくすぐります。

モグラ駅・ループ線の仕組み



モグラ駅

駅舎と下りホームの標高差は70.7mあり、下り線のホームに向かうには新清水トンネルの地下へお入りの必要があります。そのため「日本一のモグラ駅」と呼ばれています。

ループ線

高低差の大きな線区で勾配を緩くするため、線路をループ状に一周させて勾配を克服する線路。下を見下ろすと、これから通る線路を眺めることが出来ます。

信越本線廃線ウォーク

日本近代産業の歴史を想い、廃線路を歩く

「廃線ウォーク」は、1997年に廃線となった旧信越本線新線(普段は立入禁止のエリア)の廃線路を歩くウォーキングイベント。変電所、橋梁、トンネルなどガイドの解説を聞きながら、横川から軽井沢へと続く旧碓氷峠鉄道施設の遺構をたどります。お昼に旧熊ノ平駅の線路上で食べる横川名物おぎのやの「峠の釜めし」は、廃線ウォーク限定の掛け紙付き。通常は公開されていないエリアも特別に解放されるとあって人気のアクティビティです。体験の予約は廃線ウォークWEBサイトから。

【問】027-329-6203 安中市観光機構

HAISEN WALKING MAP



イベント時以外は立入禁止です
※台風の被害により、下り線9号トンネルが立ち入りできない状況です。「廃線ウォーク」下り線踏破コースにおきましては、上り線8号トンネルに迂回させていただきます。

碓氷第三橋梁(めがね橋)
1892年に完成した、芸術と技術が融合した美しいレンガのアーチ橋は、使用レンガ約200万個に及ぶ国内最大級の規模。国内の鉄道史を代表するスポットです。
【問】027-382-1111 安中市観光経済課 【交】横川駅から徒歩約100分



旧丸山変電所
碓氷線の電化に伴い1911年に完成し、当時の最先端技術が導入されたレンガ造りの変電所。まさに電気機関車の心臓部で、鉄道史の貴重なエポックです。その堂々たる姿を見学できます。
【問】027-382-7622 安中市文化財保護課
【交】横川駅から徒歩約30分



碓氷峠鉄道文化むら
ファン必見、鉄道の歴史を伝えるテーマパーク。鉄道車両がずらりと展示され、撮影スポット盛り沢山。子どもから大人まで楽しめる。
【問】027-380-4163 【交】横川駅から徒歩約3分



おぎのや横川本店
1885年創業のおぎのやの本店。駅弁屋として歴史を重ねる中、1958年に生まれた峠の釜めしは、長年愛される逸品。益子焼の土釜に、茶めしとこだわりの具材がたっぷり。
【問】027-395-2311 【交】横川駅から徒歩すぐ



関所食堂
昔ながらの昭和レトロな佇まいの食堂で、シンプルで素朴な飽きのこない昔ながらのラーメンやチャーハンが「美味しい」と人気。価格も昔ながら、コストパフォーマンスも好評。
【問】027-395-2137 【交】横川駅から徒歩約10分



峠の力餅
安政2年の安政遠征で、若い武士を労うために作られたのが起源と言われます。こしあんのきめの細かさと控えめな甘さが美味。
【問】027-395-2457 玉屋ドライブイン
【交】横川駅から徒歩約50分 またはタクシー約10分



妙義神社
妙義山の中腹に鎮座する荘厳な古社。豪華絢爛な本社は、はじめ関東一の壮大さと、鮮やかな総門など見どころ多数。
【問】0274-73-2119 【交】松井田駅からタクシー約10分



恵みの湯
碓氷温泉郷にある日帰り温泉施設。デトックスを促すと好評の砂湯風呂は、天然温泉とともに楽しめば、大満足できます。
【問】027-385-1126 【交】碓氷駅より徒歩約5分

磯部せんべい サクサクウォーク
館泉を使った名物・磯部せんべいを食べ歩く体験プログラム。サクサク歯応え、軽い舌触り。店ごとの味がどうぞ。
【問】027-381-6332 ヒトリイロカフェ
【交】磯部駅から徒歩すぐ



DOAI VILLAGE
2020年11月オープン、土合駅に直結したグランピング施設です。大自然の中、手ぶらで快適キャンプを満喫。フィラード式アウトドアサウナも楽しめます。
【問】0278-25-8981 【交】土合駅直結



駅茶 mogura
土合駅のレトロな旧駅舎を利用した喫茶店。みなかみの食材を使った食事とドリンクが好評です。風景を眺めながら、ゆっくりとくつろげます。
【問】0278-25-8981 【交】土合駅直結

月夜野びーどろパーク
国内屈指、ガラス尽くしのテーマパーク。グラスアート美術館やショップ、体験工房に加え地ビールも演映。
【問】0278-62-2211 【交】後閑駅より徒歩約15分

原田農園
年間を通して多彩な味覚狩りができ、春はいちご狩りが楽しめます。アップルパイやりんごジュース、ドライフルーツをはじめ果樹素材のお菓子・飲料も魅力。
【問】0278-22-3991 【交】沼田駅からバス約15分

天空のナイトクルージング
幻想的な雰囲気漂う天神平を舞台に、満天の星空の下、残雪に映し出された幻想的なデジタル掛け軸などを楽しめます。
【問】4/16~5/7までの土・日・祝(全11回)予定
【問】0278-62-0401 みなかみ観光協会
【交】水上駅からタクシー約20分
※17時以降の公共交通機関はございません。
※イベント情報はHPでご確認ください。



赤城自然園
赤城山の中腹にあり、美しい造形の園内で大自然と癒やしの時間を体感できる森。遊歩道の散策とともに、多彩な植物や昆虫、鳥などを観察できます。
【問】0279-56-5211 【交】渋川駅からバス約20分



伊香保温泉 石段街
その数365段、伊香保のシンボル。土産物屋や遊戯場、湯滝など、温泉情緒たっぷりのたたずまいの石段街は、浴衣でそぞろ歩きがぴったり。
【問】0279-72-3151 渋川伊香保温泉観光協会
【交】渋川駅からバス約25分



伊香保グリーン牧場
標名山麓に広がる大自然に囲まれ、ヤギやヒツジ、ウサギなど動物との触れ合いを楽しめます。春に牧場で生まれた動物たちにミルクを飲ませる体験も。
【問】0279-24-5335 【交】渋川駅からバス約15分



水沢うどん
日本三大うどんの一つといわれていて、やや太めでコシや弾力があり、透き通るような白い麺が絶品です。水澤寺近くの飯道にたくさんのうどん店が立ち並びます。
【問】0279-72-3588 しぶかわ商工会伊香保支所



湯の花まんじゅう
温泉まんじゅう発祥地とされる伊香保温泉。石段街を中心に多数のお店があり、伊香保土産の定番です。皮に温泉や黒糖が用いられる風味豊かな銘菓。
【問】0279-72-3151 渋川伊香保温泉観光協会



竹久夢二伊香保記念館
夢二ファンなら何回でも訪れたい記念館で、独特な夢二の世界観を味わえます。絵画、版画、デザイン画、日記など約16,000点もの資料があります。
【問】0279-72-4788 【交】渋川駅からバス約25分



卯三郎こけし
おかつば頭の可愛らしいこけしはもちろん、人気キャラとのコラボまで自由な発想でつくり手の個性が際立つ創作こけし工房・ショップです。
【問】0279-54-6766 【交】渋川駅からバス約20分+徒歩約15分

大地の鼓動を感じる吾妻旅

吾妻周辺に広がるネイチャーフィールドへ

吾妻川に沿って走る吾妻線は、渓谷、橋梁、山里といった大自然を満喫できる路線です。なかでも2020年に完成したばかりのハツ場ダムは新たな観光スポット。吾妻川の中流域に位置する多目的ダムで、「やんば見放台」や「川原湯展望広場」など絶景を望む展望台も見どころです。沿線にある四万温泉の一番奥に位置する奥四万湖も一押しスポット。「四万ブルー」と評されるコバルトブルーの湖面が神秘的で、湖水は本州でもトップレベルの透明度を誇ります。カヌーで水上散歩や、湖畔を散策したりと、大自然ならではの楽しみが魅力です。



奥四万湖
神秘的なコバルトブルーの湖面が魅力の、四万川ダムによってつくられたダム湖。湖の周囲には広葉樹林が広がり、湖面を眺めながら遊歩道や公園を散策できます。
【問】0279-64-2321 四万温泉協会 【交】中之条駅からバス約40分、バス終点から徒歩約50分またはレンタサイクル約20分



ハツ場ダム
2020年、吾妻川中流に完成したダム。やんば見放台、水陸両用バスの運行、湖畔のキャンプ・バーベキュー場など周りに楽しめるスポット多数。
【問】027-251-2021 利根川ダム統合管理事務所
【交】川原湯温泉駅からタクシー約5分または徒歩約40分



川原湯温泉あそびの基地NOA
ハツ場ダム湖畔、キャンプやバーベキュー場があり、手ぶらで楽しめます。カヌーやカヤック、SUP体験ツアーなども人気です。
【問】0279-82-5250
【交】川原湯温泉駅から徒歩すぐ



チャツボミゴケ公園
かつての鉄鉱石露天掘り跡地「穴地獄」に自生するチャツボミゴケ。強酸性の鉱泉に育まれたその姿は幻想的で、関東唯一の群生地となっています。
【問】0279-95-5111
【交】長野原草津口駅からタクシー約45分



後世に伝える桐生の重伝建

今も昔も小粋な職人魂いきづく街、桐生を旅する

「織部(しょくと)」の別名を持つ桐生の街。織物工場の特徴ともいえるノコギリ屋根の建物が点在し、織物との深い関わりを感じさせるエリアです。その歴史は約1300年前からとも言われ県民馴染みの上毛かるたでも「桐生は日本の機(はた)どころ」とうたわれています。明治期から昭和初期に最盛期を迎え、当時の町並みには買継商や糸商、呉服商、染物業といった織物業の店が建ち並びました。市街地の一部は重要伝統的建造物群保存地区にも選定され、歴史を今に伝える財産として守られています。桐生織は、着物、浴衣帯、服地、ネクタイなどに利用されており、今もお職人たちの魂がいきづいています。



有鄰館
江戸から昭和にかけて酒・味噌・醤油を醸造していた11棟の蔵。現在、舞台や展示、演劇など文化の発信基地として活用されています。
【問】0277-46-4144 【交】桐生駅から徒歩約20分



ベーカリーカフェ レンガ
1920年建設、レンガ造りのごきり屋根工場の建物は、現在、ベーカリーカフェとして親しまれています。国登録有形文化財。
【問】0277-32-5553 【交】桐生駅から徒歩約30分



旧太子駅
戦時に鉄鉱石を搬出するため開業し、戦後は旅客輸送も行われたものの1971年に廃線。復元されたホームやレール、駅舎を見学できます。
【問】0279-95-3055
【交】長野原草津口駅からバス約15分



吾妻峡レールバイク アガッタン
代替となった旧線路を利用し、吾妻峡・ハツ場ダム周辺を自転車型トロッコで気軽に楽しめます。ガッタンゴットンという音と風を切る爽快感を感じましょう。
【問】0279-68-2111 東吾妻町まちづくり推進課
【交】長野原草津口駅からタクシー約20分または岩島駅から徒歩約30分



草津温泉 BanZip TENGU
標高1,370mの天狗山頂から、草津温泉街はもちろん逆方の山々の眺望も楽しめるスリル満点の爽快絶叫アトラクション。空中に架したワイヤーロープを専用の滑車及びハーネスで滑空します。
【問】0279-88-8111 草津温泉スキー場
【交】長野原草津口駅からバス約25分 + 無料シャトルバス約5分



中之条ガーデンズ
7つの庭園とファームエリアがあり、数百種類の植物が楽しめます。地域の食を提供する美野原食堂、特産品を扱うガーデンズショップも。入園料は花の見どころに合わせた変動制です。
【問】0279-75-7111
【交】中之条駅からバス約10分



岩宿博物館 (岩宿遺跡)
旧石器時代に人々が暮らしていたことを日本で初めて明らかにした岩宿遺跡で発見された石器や発見当時の様子が見られます。
【問】0277-76-1701 【交】岩宿駅から徒歩約25分



ひもかわ
桐生名物の郷土料理。通常のうどんよりも麺の幅が広く店によっては10cm前後のものも。温・冷どちらでも楽しめます。
【問】0277-46-1111 桐生市観光交流課



わたらせ渓谷鐵道
渡良瀬川に沿って山間を蛇行しながら走る観光列車。ディーゼル機関車が4両の客車を牽引する昔ながらのスタイルが人気です。
【問】0277-73-2110



宝徳寺
全国的にも希少な、美しい床もみじが堪能できる寺として有名です。新緑の時期はばたんも楽しみ、御朱印も人気があります。
【問】0277-65-9165 【交】桐生駅からバス約45分

URA KUSAYO INFORMATION

漫画堂
1980年、町制施行80周年を記念して漫画家の集い「漫画集団」を招待したことを縁に、赤塚不二夫、ちばてつやなどの直筆画や群馬県出身の漫画家作品など約1万冊が所蔵された漫画専門の図書館です。
【問】0279-88-4050
草津観光公社
【交】長野原草津口駅からバス約25分+徒歩約5分

裏草津の情報

顔湯
温泉の湯気によるミスト浴が楽しめます。手・足に続き、今までは無かった「顔」でも草津の湯を堪能できます。
【問】0279-88-7193
草津町企画創造課
【交】長野原草津口駅からバス約25分+徒歩約5分

草津温泉・四万温泉には特急草津で!

特急 草津

毎日運転(31・32号は土・休日のみ運転)

3号	12:10	12:35	13:33	14:12	14:34
1号	10:00	10:26	11:19	11:57	12:18
31号	9:00	9:26	10:20	11:00	11:24
上野	発	発	発	着	着
大宮	着	着	着	発	発
高崎	14:24	14:00	13:05	12:29	12:05
中之条	15:26	14:59	14:04	13:28	13:07
長野原草津口	18:09	17:43	16:44	16:06	15:43

特急「草津」は上野～長野原草津口間を乗りかえなしで行ける便利の特急列車。平日2往復、土・休日は3往復します。その他にも臨時特急を運転する場合があります。

その他の停車駅 / 赤羽・浦和・熊谷・新前橋・渋川
※ご乗車の際は乗車券の他に特急券等が必要です。

ASHIKAGA GARDEN PARK

ふじのはな物語
あしかがフラワーパーク

約10万㎡の敷地に、年間8つのテーマで季節感溢れる庭が楽しめます。春は「ふじのはな物語～大藤まつり～」が開催され、園のシンボル大藤4本と約80mに及ぶ白藤のトンネルが人気。日本全国から観光客が訪れる定番観光スポットです。
【問】0284-91-4939 【交】あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分

イベントに合わせて臨時列車を運転する場合があります。詳しくはJR時刻表やJR東日本ホームページでご確認ください。



深谷駅 深谷はレンガのまちとして知られています。深谷産のレンガが用いられた東京駅を参考に1996年に改装された駅舎は、深谷のシンボルです。

渋沢栄一翁 ゆかりの地へ

日本の近代経済社会の基礎を築いた 渋沢栄一翁の足跡を訪ねる旅

いよいよ2024年から発行される新紙幣の肖像に採用され、「日本資本主義の父」として知られる渋沢栄一翁。生誕の地はぐんまのお隣の埼玉県で、深谷市にある「渋沢栄一記念館」には貴重な写真や資料が数多く展示されています。深谷はレンガのまちとして発展した地で、日本最初の機械式レンガ工場「日本煉瓦製造株式会社」は渋沢栄一翁が作った会社です。足をのばせば、ダイナミックな流れを和舟で楽しむ長瀬ラインくだりや熊谷名物のうどんなど、埼玉の魅力と出会う旅にもなりそうです。



渋沢栄一記念館

渋沢栄一翁ゆかりの遺墨や写真など、多くの資料が展示される記念館。栄一翁に関する映像が見られる多目的室、栄一アンドロイドによる講義を見学できる講義室もあります。※事前予約制。2日前までにHPからご予約ください。

【問】048-587-1100
【交】深谷駅からタクシー約15分



旧渋沢邸「中の家」

渋沢栄一翁生誕地に建つ主屋は、栄一翁の妹夫妻によって1895年上棟されました。主屋の改修工事のため見学範囲が制限または見られない場合があります。

【問】048-587-1100 渋沢栄一記念館
【交】深谷駅からタクシー約20分



煮ぼうとう

渋沢栄一翁も愛した、深谷の郷土料理。特産深谷ねぎをはじめ、地元で収穫される野菜類をたっぷり使い、生地の状態から煮込むことで、適度な「とろみ」が生まれ、しょうゆで味をつける深谷の定番メニュー。

【問】048-577-3409 深谷市商工振興課



熊谷うどん

本州トップクラスの小麦の生産を誇る熊谷で、熊谷産小麦を50%以上使用し、熊谷で製粉・製麺された地産地消のブランドうどん。食べ応え満点、もちもち食感が人気です。

【問】048-524-1111
熊谷市スポーツ観光課



秩父鉄道

熊谷駅～三峰口駅を走る鉄道。SLパレオエクスプレスの運行は、ファンは見逃せません。沿線には観光スポットが目白押し。

【問】048-580-6363



長瀬ラインくだり

荒川を豪快にすべるライン下り。蛇行する観急の流れの楽しさはもちろんのこと、長瀬の自然が削りあげた芸術的な景観はまさに息をのむ美しさです。

【問】0494-66-0950
【交】秩父鉄道長瀬駅から徒歩約5分



D51 498

D51 498は、貨物用の「力持ち」の機関車として、1940年に製造。1972年まで32年間活躍しました。引退後は、上越線の後閑駅前で「静態保存」されていましたが、1988年に復活しました。



C61 20

C61 20は、旅客列車用の機関車として、1949年に製造。1973年まで24年間活躍しました。引退後は、1974年から、伊勢崎市華蔵寺公園遊園地で「静態保存」されていましたが、2011年に復活しました。



旧型客車

高崎支社に所属している車両は1938～1955年に製造。茶色の車体が特徴。2020年4月に客車内を製造当時をイメージした木目調にリニューアルし、ラウンジカーも新設しました。



電気機関車 (EL)

電力を動力源に客車を牽引します。高崎支社内には主に勾配線区で活躍した「EF64形」と、かつてブルートレインなどを牽引した「EF65形」の2種の電気機関車が所属しており、「ELぐんま よこかわ」などの臨時列車を牽引しています。



12系客車

ブルーの車体が印象的な客車です。高崎支社に所属している車両は1978年の製造です。



ディーゼル機関車 (DL)

ディーゼルエンジンの力を動力源として客車を牽引します。主に「DLぐんま」などの牽引で活躍する「DD51形」は運転室が機関車中央にあり、前後対称な形をしています。「DD51形」は、かつて日本全国で活躍していましたが、現在JR東日本では高崎支社に所属している2両のみとなりました。

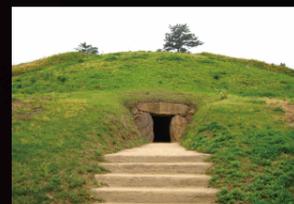
歴史ある機関車・客車がいざなうぐんまの旅



古墳王国

現在のぐんまにあたる「上毛野国(かみつけのくに)」はヤマト王権と連携した大勢力が形作られたため、いちはやく仏教や文化文字が発達し、古墳時代から平安時代にかけて栄えた「東国文化」の中心エリアでした。経済的、文化的に当時の東日本をリードする存在で、それを証明しているのが、現在も約2,000基ほど残っている古墳。ぐんまは歴史的文化遺産や可愛らしい埴輪と出会う古墳王国でもあるのです。

悠久の時の流れと埴輪に癒される旅



大室古墳群

日本の歴史公園100選に選定される広大な大室公園。3基の大型前方後円墳(前二子・中二子・後二子)を中心に、大小の古墳や石室などを見学できるのが魅力です。

【問】027-280-6511 前橋市文化財保護課
【交】駒形駅から予約制バスで約25分※日曜連休



保渡田古墳群

墳丘長100m前後の前方後円墳(二子子・八幡塚・栗原塚)からなる古墳群。埴輪と甕石で1500年前の家に復元された八幡塚古墳は見応え十分です。

【問】027-373-8880 かみつけの里博物館
【交】高崎駅からバス約30分



群馬県立歴史博物館

銅水甕や金銅製馬具、埴輪群など国宝に指定された「群馬県立歴史博物館山古墳出土品」をはじめ、古墳王国群馬を詳しく学べます。

【問】027-346-5522
【交】高崎駅からバス約30分

上越線	快速 SLぐんま みなかみ 全車指定席						
	運転日 4/29(金・祝)・5/4(水・祝)・7(土)						
	行き	9:56 高崎 発	10:15 新前橋 発	10:35 渋川 発	11:26 沼田 発	11:43 後閑 発	12:03 水上 発
	戻り	17:14 高崎 発	16:56 新前橋 発	16:21 渋川 発	15:52 沼田 発	15:34 後閑 発	15:15 水上 発
信越本線	快速 EL YOGISHAみなかみ 全車指定席						
	運転日 6/18(土)						

信越本線	快速 EL・SLぐんま よこかわ 全車指定席				
	運転日 4/30(土)・5/3(火・祝)・5(木・祝)・8(日)				
	行き	9:47 高崎 発	10:12 安中 発	10:25 碓氷 発	10:49 横川 発
	戻り	15:18 高崎 発	14:51 安中 発	14:35 碓氷 発	14:15 横川 発
信越本線	快速 DL・EL横川ナイトパーク 全車指定席				
	運転日 4/2(土)				

※「EL YOGISHAみなかみ」と「DL・EL横川ナイトパーク」の時刻は「SLぐんま みなかみ」「EL・SLぐんま よこかわ」の時刻とは異なります。詳細は「のってたのしい列車ポータル」をご覧ください。SLぐんまに関する情報や7月以降の運転スケジュールも「のってたのしい列車ポータル」でお知らせいたします。

